



真っ赤な粒が衝撃的な印象のスイートコーンです。東南アジアにルーツを持つ品種なので暑さに強く強健なので育てやすいのも魅力です。大和ルーージュで炊き込みご飯を作ると、勝手に赤飯風トウモロコシごはんが出来上がります。茹でるとアントシアニンが溶けるのでコーンポタージュは美しい赤色に仕上がります。

栽培方法は通常のトウモロコシと同じですが、注意することは、他のトウモロコシの花粉がかかると赤色の実だけではなくかなり食味も変わってしまうので近くに他品種が無いところで育てること、安定した生産のために播種は6月下旬以降にすることです。種の販売を予定しています。

トウモロコシ 大和ルーージュ



普通のピーマンより大きい実。いやいやそれよりも、種が無いという驚きの特徴をもったピーマンなんです。タネなっぴーの花では花粉が作られないので、種ができないのです。ただし、近くに普通のピーマンやパプリカが植わっていると花粉がついてしまうため、少しですが種が付いてしまいます。4月下旬から5月中旬に植え付けます。じつはこの紹介は2回目。今回は苗の価格が下がる見込みがついたので再度のご紹介です。切ったら種のない感動、味わってみませんか。

苗の販売を予定しています。

ピーマン タネなっぴー

イタリアトスカナ地方原産の野菜で、イタリアでは日常的に食べられています。別名「黒キャベツ」。玉にならず、葉がポコポコしているのでケールそっくりですが、加熱すると苦みが無く、旨みと甘みと厚みを感じるおいしい野菜です。注目したいのは栄養。ミネラル、ビタミン、食物繊維が豊富で、一般的な野菜の中でもトップクラスの含有量とされています。特にビタミンC、ビタミンE、β-カロテンが多く、抗ガン作用や美肌効果など抗酸化力が期待されます。

栽培方法はキャベツやブロッコリーとほぼ同様。2〜3月にポットに種を播いてハウスなど暖かい場所で育苗し、3〜4月に定植、真夏までの収穫。あるいは7月中旬に播種し8月に定植、秋から冬の収穫ができます。畝には堆肥3kg/1m、BBN552号と苦土石灰を100g/1mずつ入れておきます。苗は葉が4枚になったら株間35〜40cmに植えます。アブラナ科なので虫が付きます。苗を植えたときから防虫ネットなどで防除しましょう。農薬は「非結球アブラナ科葉菜類」あるいは「野菜類」という表示があるものが使えます。葉を付け根からもぎ取ったりハサミで切って収穫します。株に大きな葉を5枚は残しながら、順次収穫していくようにすると長期間収穫が可能です。肥料切れしないよう、たまに追肥をしましょう。耐寒性が

カーボロネロ

強く上田地域の冬も耐えますが、生育は止まります。味は冬の方が甘みが増しておいしくなります。霜に当たると弱るので不織布で守ってあげましょう。

あく抜きなどの下処理なしで使えます。軸が硬いので取り除けば調理しやすくなります。じっくり煮込んだ料理によく合うので、トマトや豆と煮たり、ロールキャベツのように使ったり非常に美味です。炒め物にしても食べ応えがありおススメです。

種・苗の販売を予定しています。



今回紹介した作物の種苗は、各グリーンファーム店で取り扱います。苗は4月下旬〜5月上旬に販売予定です。詳しくは各店にお問い合わせください。



第270回
今月は

ほうさくClub!

ちょっとめずらしい作物の紹介

あけましておめでとうございます。年々注目度が上がっているこのコーナー、今年も気になる野菜の紹介から始めましょう。



ニガウリ 純白ゴーヤー

南国出身のニガウリは猛暑でも元気に育つので家庭菜園で作りやすい作物です。「でも苦いのは苦手なんだよな」という方におすすめののが「純白ゴーヤー」です。果長25〜30cm、果重400〜700g、果径8〜10cmと大型で肉厚、真っ白で美しい姿です。一般的なニガウリより苦みが少なく、スライスして氷水にさらしてからマヨネーズで生のまま食べることも可能。もちろんゴーヤーチャンプルーなどの炒め物もおいしいです。早取りすると苦みが強いので、きれいな白になってからの収穫をおすすめします。グリーンカーテンとして夏の日差しを遮ってもらいながら純白のニガウリを楽しみましょう。

苗の販売を予定しています。



メロン バナナメロン

濃い橙色の見た目がインパクト大。1kg前後の立派な大きさに育ちます。緻密な果肉でじつとりと甘く、バナナのような芳香が食欲をそそります。生育旺盛で初心者でも栽培しやすく、放任栽培も可能ですが、親づるを5〜6節で摘み、子づるを3〜4本伸ばし、孫づるを3節で摘みさせるとより良いです。着果は人工授粉が確実ですが、一株に3〜6個程度実らせるのが目安です。果皮が濃い橙色になり独特の香りがしたら収穫期。収穫がわかりやすいのもおすすめのポイントです。

苗の販売を予定しています。

